# 建築学校
# ～学生による街づくり～

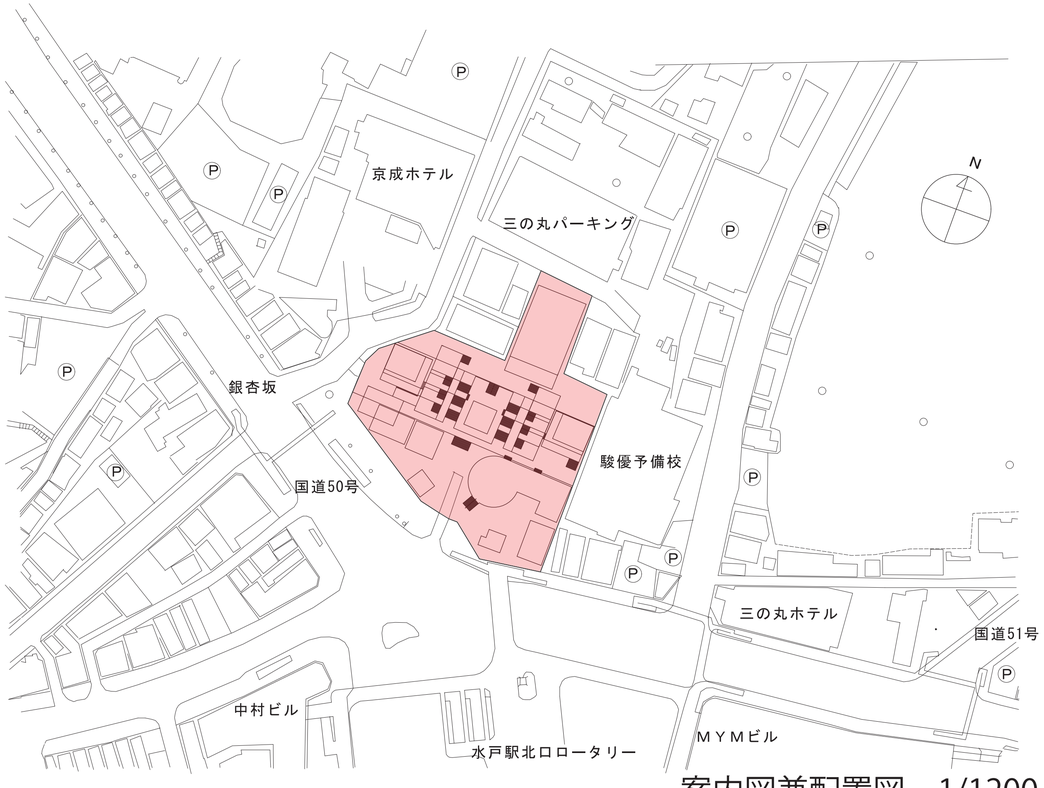
水戸日建工科専門学校　　建築インテリアデザイン科　　岡部　晴斗

敷地面積：6641.35 ㎡　　建ぺい率：　48.73　%
建築面積：3236.31　㎡　　容積率　：　66.02　%
延床面積：4384.5　　㎡　　構造　　：ＲＣ造 6 階建て
最高高さ：　28.65　m

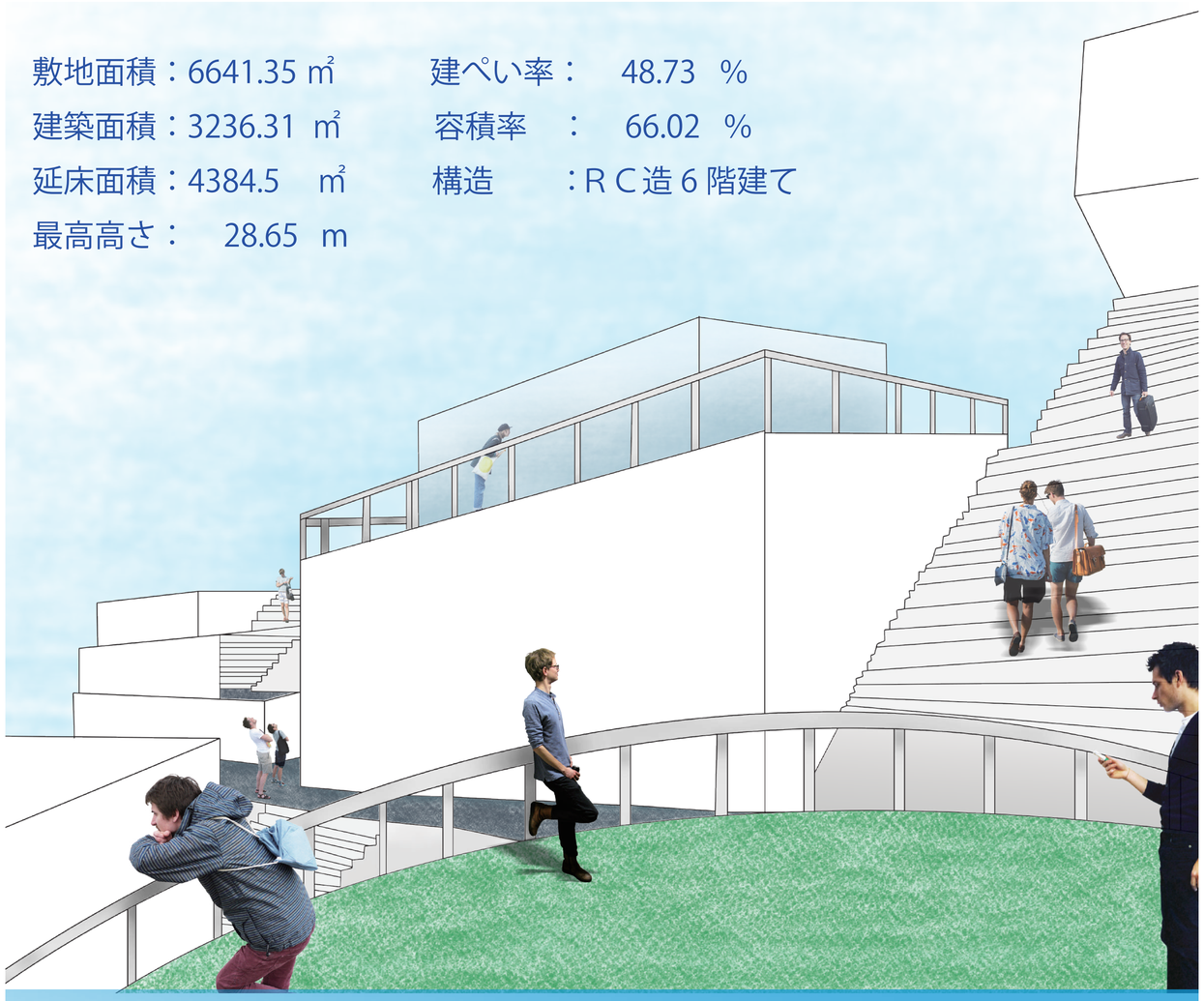
## ＣＯＮＣＥＰＴ

普段平然と見ている街並みは建築から生まれている。
水戸駅に街を生み出す建築学校を計画することで
水戸駅の日常を盛り上げることが出来るのではないか
と考えた。建築物の集合＝街並み　をイメージし、
水戸駅北口のリヴィン跡地に箱の集合体、「街」を
生み出した。
現在比較され続けている水戸駅を復活させる為に、
「増やす」ではなく「広げる」事に着眼点を置き、
造形と高低差を活かしたプランを提案。
建築と街の関係性を表現した。

学校と地域を一体化させる事で
若者が水戸を活性化させる
**キャンパスライフ＋α**



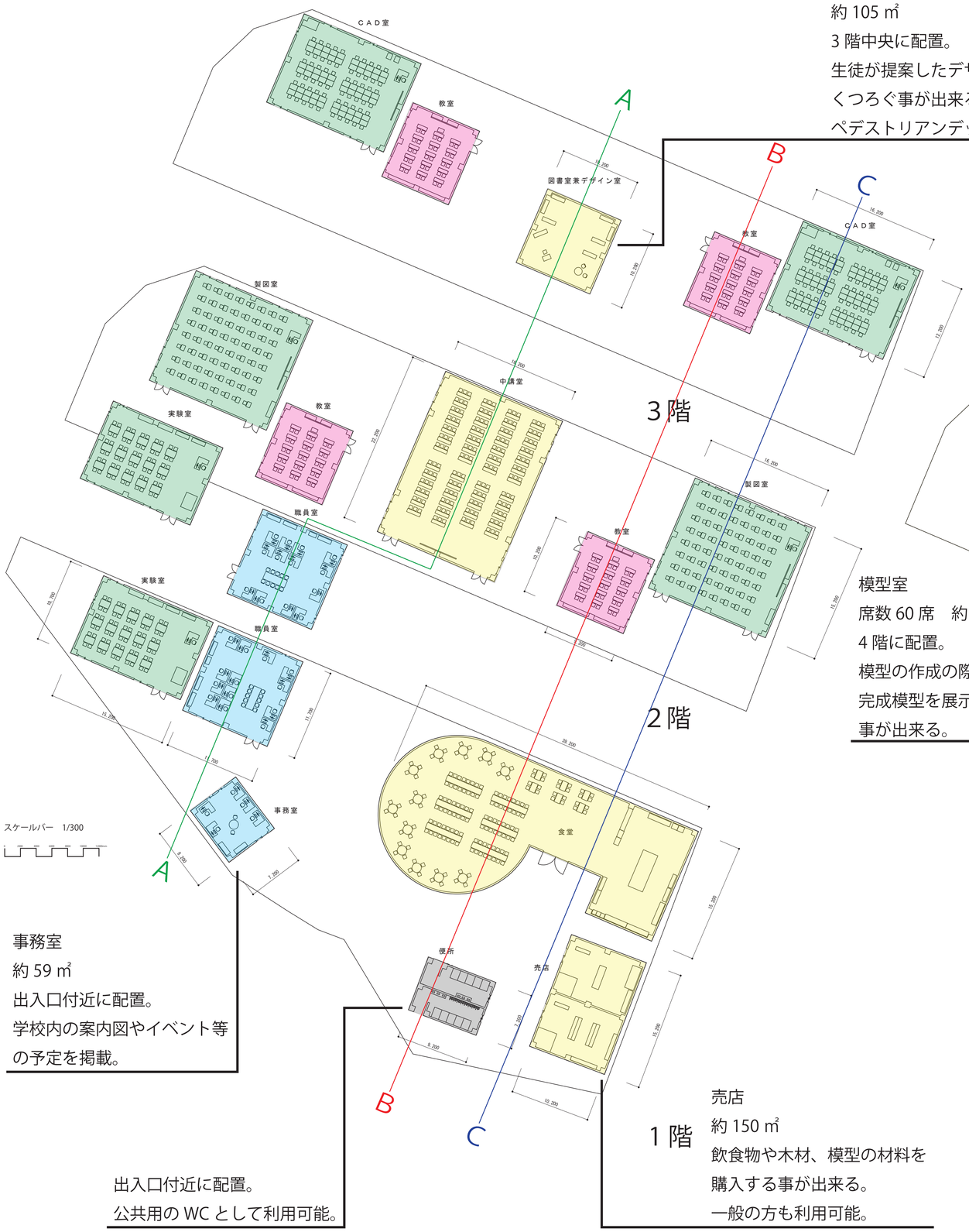

案内図兼配置図　1/1200



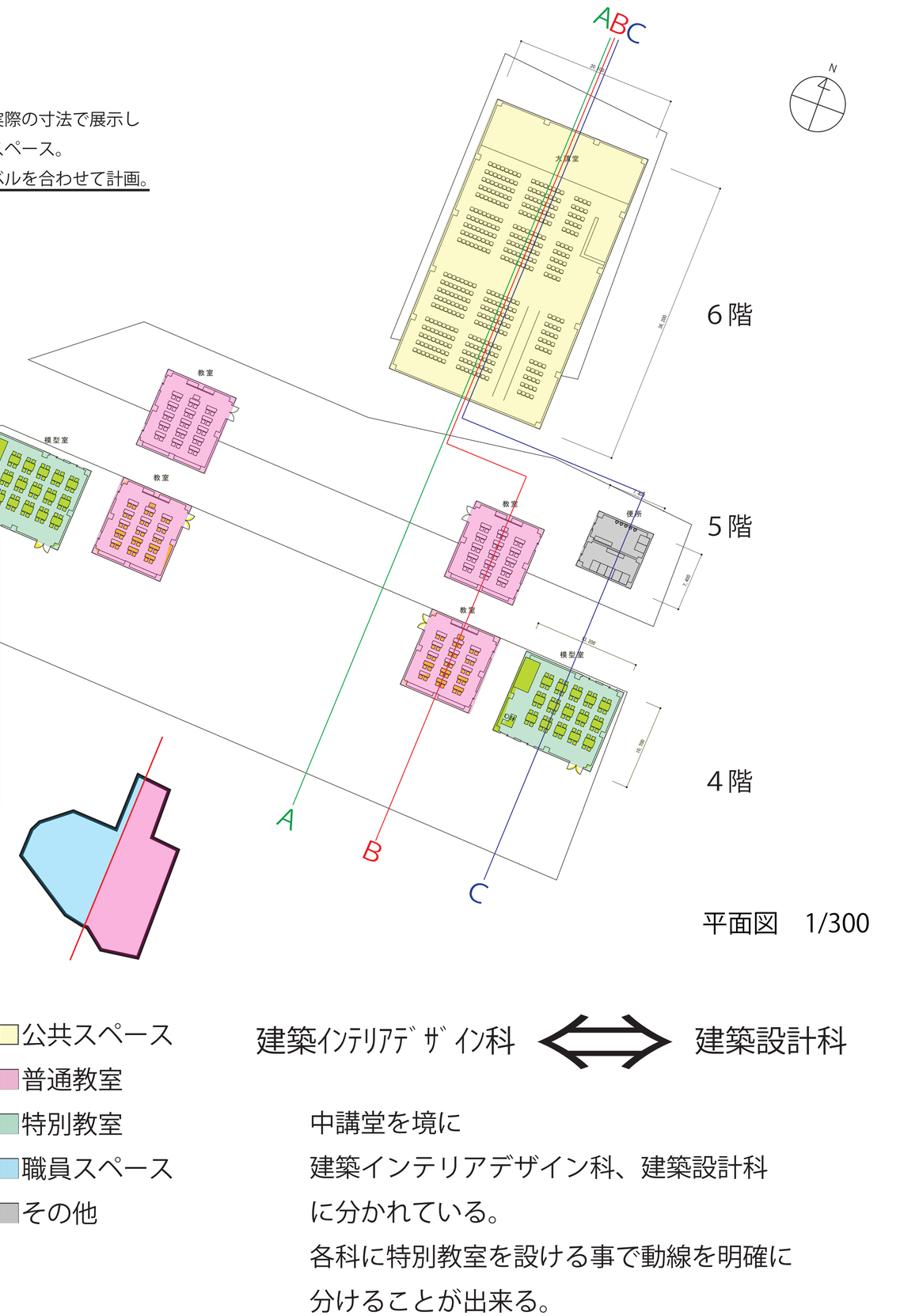
各空間を建築物と捉え、箱が重なり合った先には街が生まれる。敷地の高低差とペデストリアンデッキからの視界を考慮して計画。

模型

図書室兼デザイン室
約 105 ㎡
3 階中央に配置。
生徒が提案したデザインを実際の寸法で展示し
くつろぐ事が出来るフリースペース。
ペデストリアンデッキとレベルを合わせて計画。




模型室
席数 60 席　約 141 ㎡
4 階に配置。
模型の作成の際に利用。
完成模型を展示する
事が出来る。






平面図　1/300

事務室
約 59 ㎡
出入口付近に配置。
学校内の案内図やイベント等
の予定を掲載。

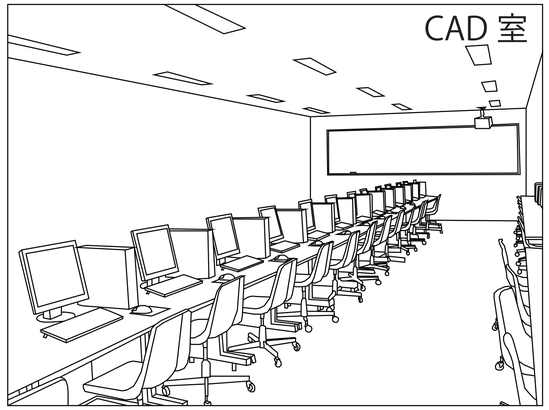
出入口付近に配置。
公共用の WC として利用可能。

売店
約 150 ㎡
飲食物や木材、模型の材料を
購入する事が出来る。
一般の方も利用可能。

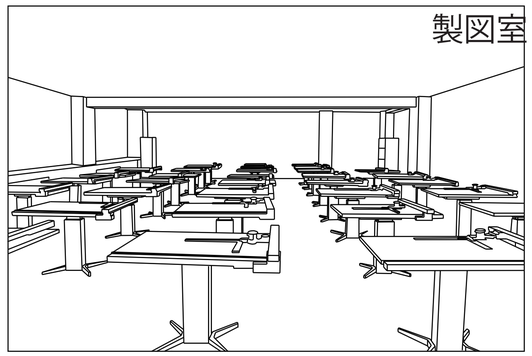
- 公共スペース
- 普通教室
- 特別教室
- 職員スペース
- その他

建築ｲﾝﾃﾘｱﾃﾞｻﾞｲﾝ科 ⟺ 建築設計科

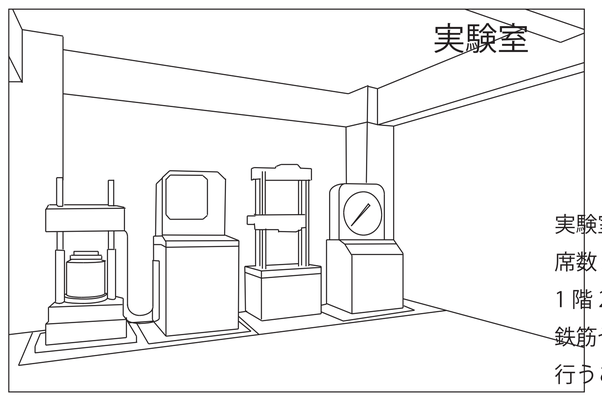
中講堂を境に
建築インテリアデザイン科、建築設計科
に分かれている。
各科に特別教室を設ける事で動線を明確に
分けることが出来る。



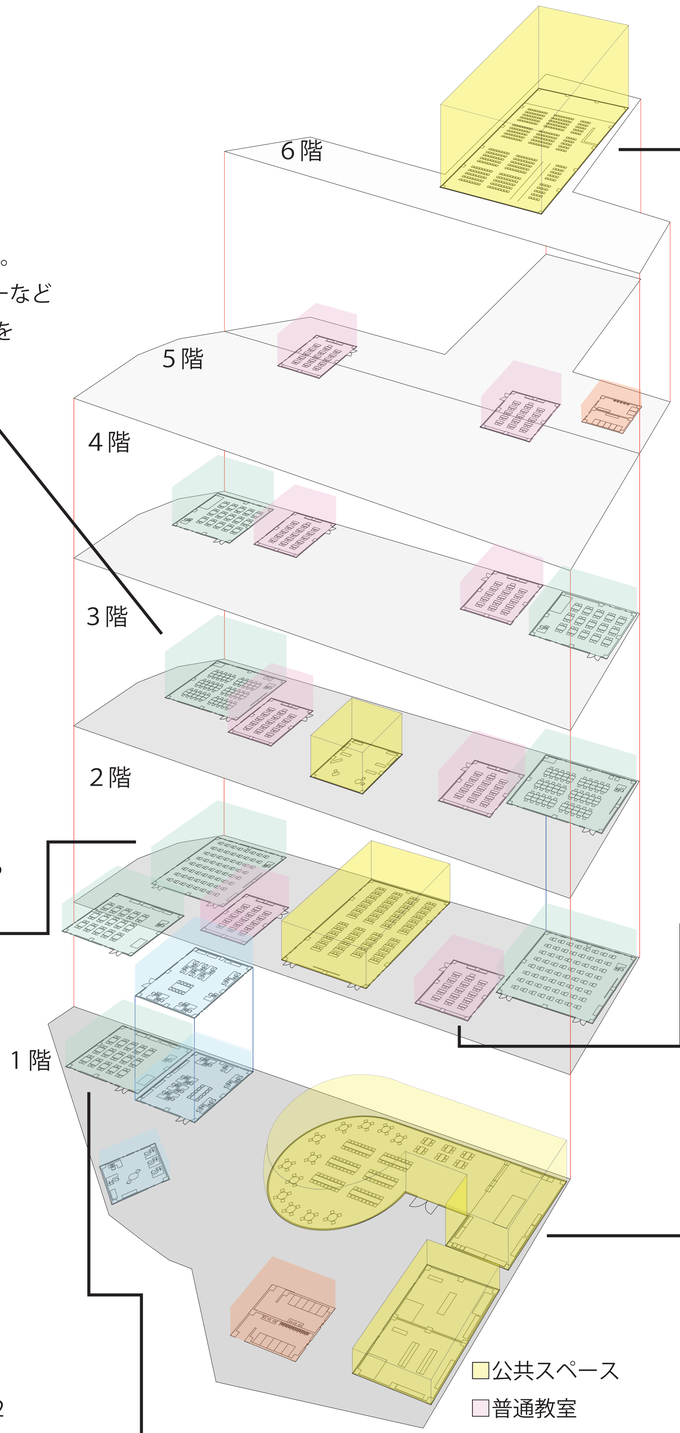

CAD 室内パース
席数 60 席　150 ㎡ ×2
3 階　製図室の上に配置。
CAD やイラストレーターなど
PC で図面やレイアウトを
学ぶことが出来る。



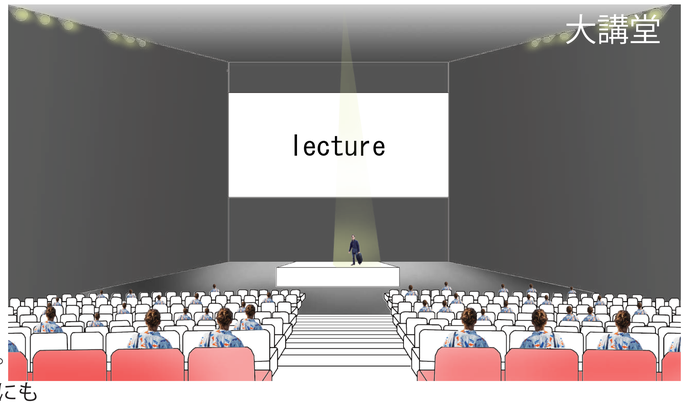

製図室内パース
席数 60 席　182 ㎡ ×2
2 階に配置。
製図の書き方を基礎から
学ぶことが出来る。



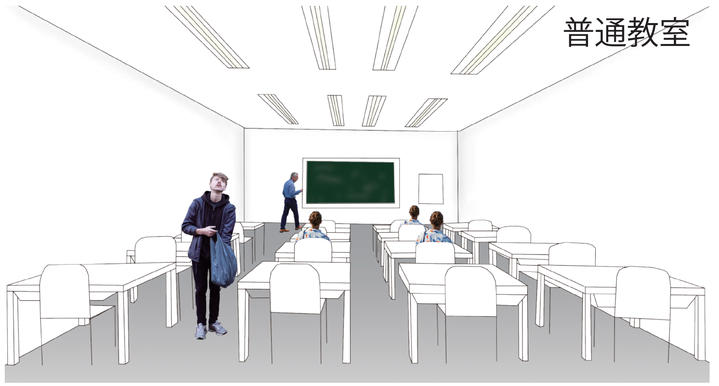

実験室内パース
席数 30 席　約 75 ㎡ ×2
1 階 2 階に配置。
鉄筋やコンクリートの実験を
行うことが出来る。
オープンキャンパスなどで利用可能。



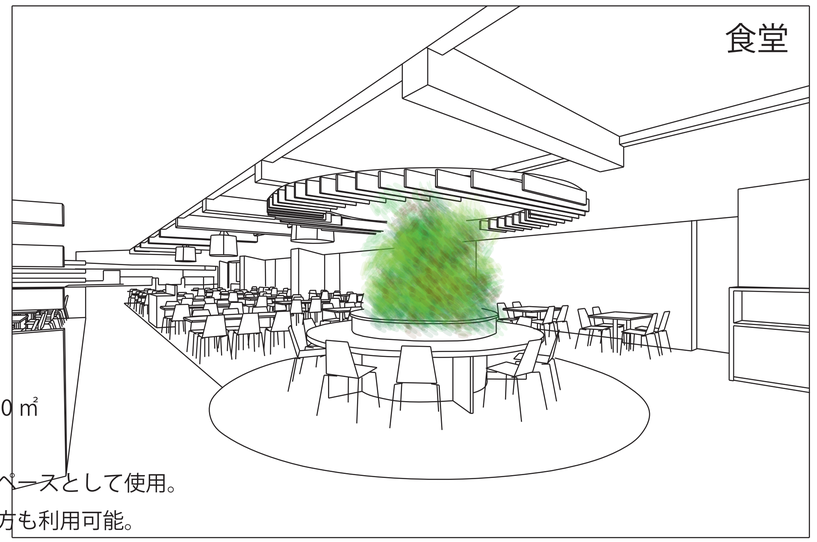

公共スペース
普通教室
特別教室
職員スペース
その他



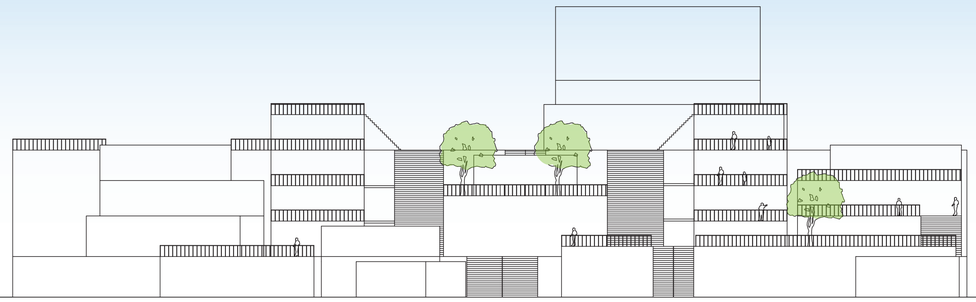

大講堂内パース
席数 400 席　600 ㎡
6 階に配置。
課題発表や講演会の際に使用。
地域のイベント等で一般の方にも
貸出可能。



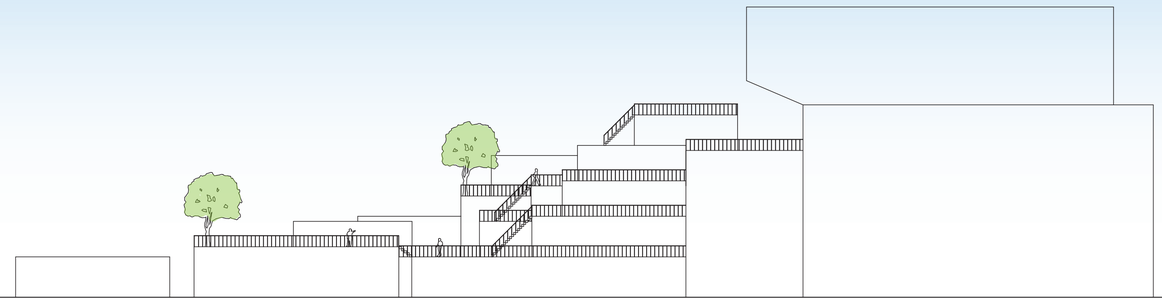

普通教室内パース
席数 30 席　64 ㎡ ×8
2 ～ 5 階に配置。
生徒の普通教室。
座学の際に使用。




食堂内パース
席数 400 席　600 ㎡
1 階に配置。
飲食やフリースペースとして使用。
昼食時等一般の方も利用可能。

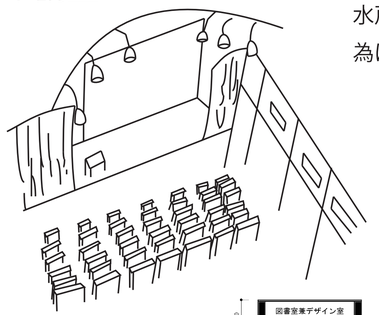


南立面図　1/300

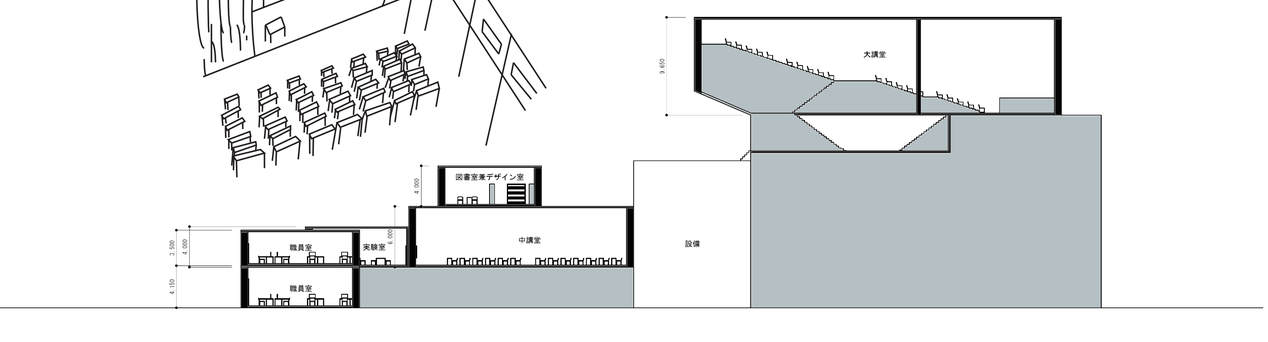


東立面図　1/300

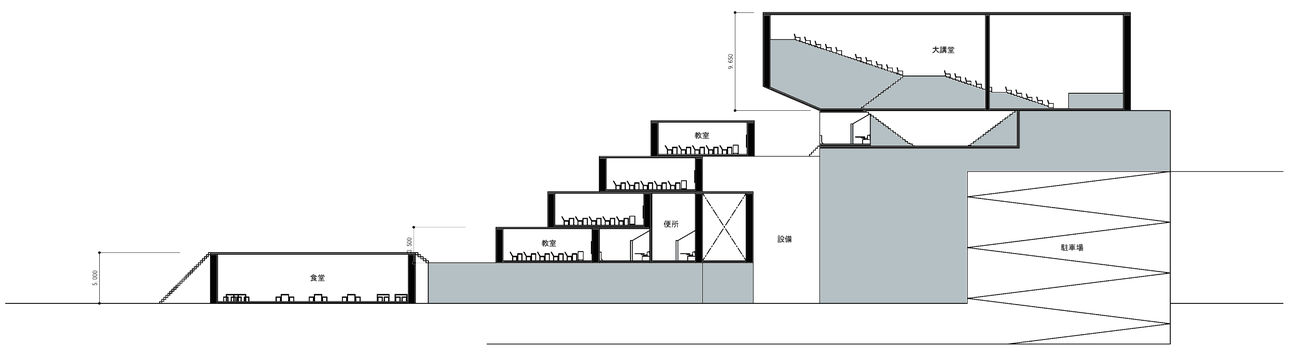
## 中講堂



水戸駅から見たときにインパクトを残す
為に奥行をつけ広がりを持たせる

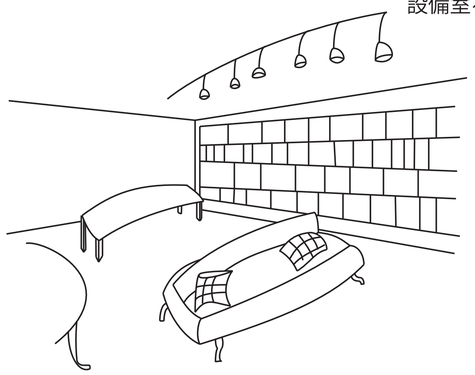



A-A断面図　1/300

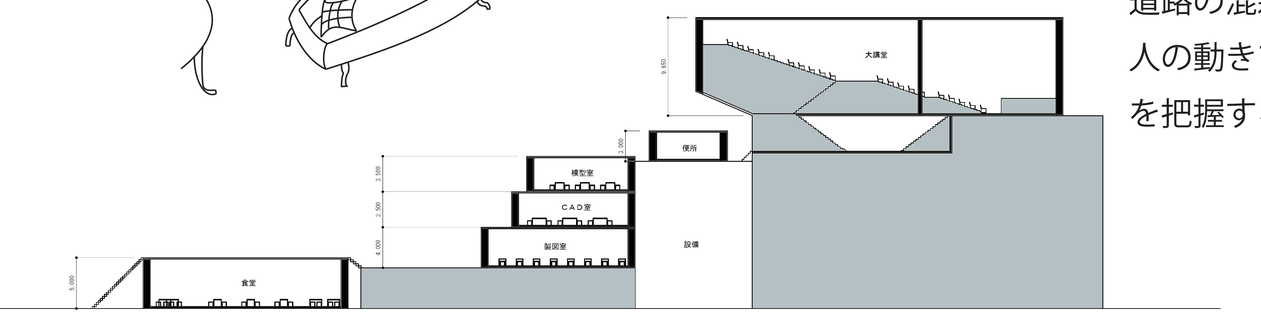



B-B断面図　1/300

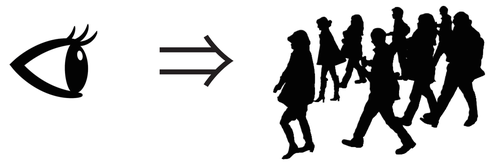
## 図書室兼インテリア室

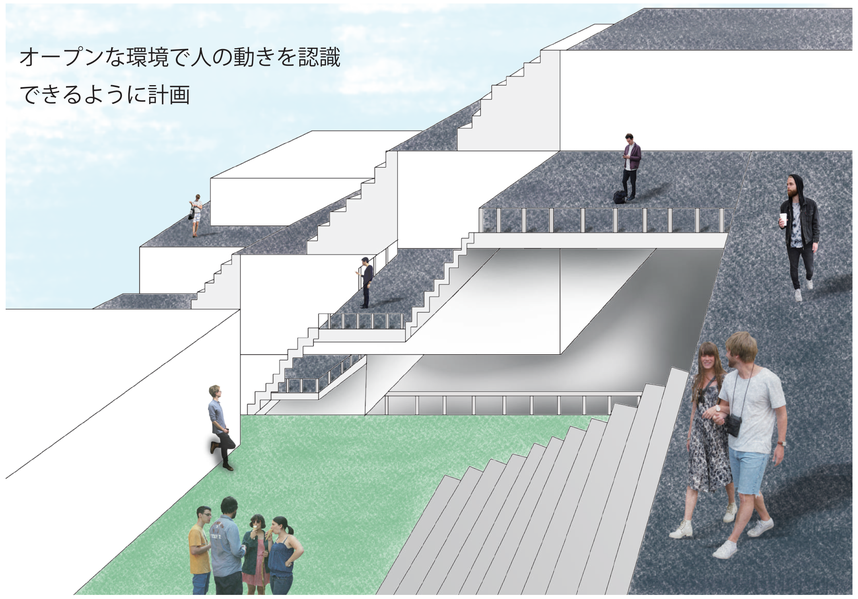


設備室を視界に入らない位置に計画




C-C断面図　1/300



道路の混雑状況と同じように
人の動きで時間の流れ・経過
を把握する

北側の敷地の高低差を活かして
地下駐車場の出入り口を計画